

災害時における

石綿飛散防止に係る

取扱いマニュアル（概要版）

目次

第1章	総則	2
第2章	平常時における準備	4
第3章	災害発生時の応急対応.....	5
第4章	環境モニタリング	8
第5章	調査・計画・届出	9
第6章	解体等工事の周辺への周知.....	13
第7章	解体等工事における石綿の飛散防止.....	14
第8章	収集・運搬.....	16
第9章	自治体による一時保管.....	17
第10章	津波等により発生した混合廃棄物の処理における留意事項	18
第11章	中間処理・最終処分	20
第12章	自治体による立入検査.....	21

はじめに

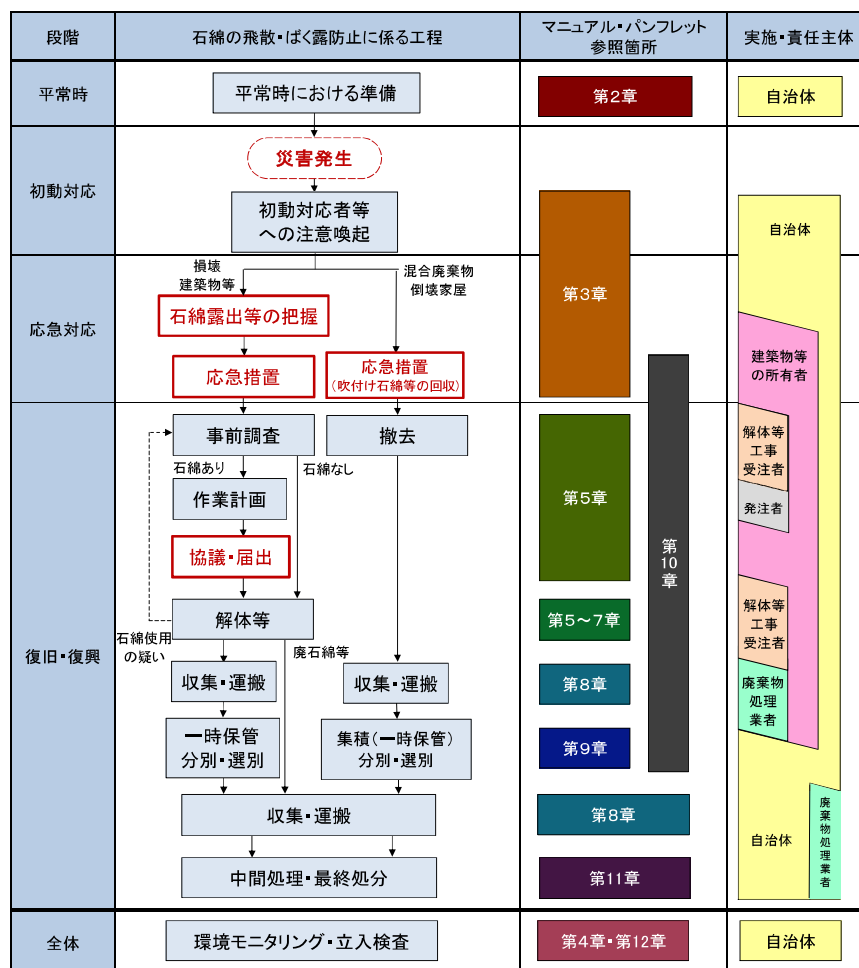
「災害時における石綿飛散防止に係る取扱いマニュアル」（以下、「マニュアル」という。）は、災害時において石綿の飛散防止対策に当たる自治体、建築物所有者、解体等工事業者、廃棄物処理業者等の参考となるよう、各主体の実施事項等を取りまとめたものである。

本概要版は、災害時に早急に確認できるよう、マニュアルの概要を掲載したものであり、実施事項等の詳細についてはマニュアルの該当部分を参照すること。

● 概要

災害時における石綿の飛散・ばく露防止に係る工程、マニュアル・概要版における取扱い章及び主要な実施・責任の主体を、下図に示した。

なお、マニュアル及び概要版においては、標準的な対応例を示しているが、災害の規模、種類、被害の程度により、仮置場の設置の状況等は異なるため、状況に応じた対応を行う必要がある。



注1) は特定建築材料を対象とする。

注2) 届出：大気汚染防止法、労働安全衛生法及び石綿障害予防規則

注3) 本書においては、災害で発生した混合状態の建材等を「混合廃棄物」と記す。